



令和6年7月
広報萩掲載

SNS 型投資詐欺の入り口は 「なりすまし広告」



【相談事例】

SNS の広告で、実在の著名人が行う投資の講座に興味を持ち、申し込んだ。LINE で偽の著名人と直接やりとりを始め、グループチャットやアシスタントを案内された。

参加者から成功体験を聞かされ、投資を始めると2～3回は利益が出たので安心して次々振込んだ。アプリ上では利益が出ていたので出金しようとする、高額な手数料を要求され出金できなかった。

【注意事項】

- ◇ 実在する著名人（実業家や経済アナリスト）の画像や音声を使った SNS 上の「偽の広告」による、投資詐欺の被害が拡大しています。今後は AI（人工知能）技術の進化で、フェイク（偽物）もより巧妙になっていくことが予想されます。
- ◇ SNS の広告で会員登録後に、LINE でのやり取りを誘導されたら要注意してください。
- ◇ グループチャットのメンバーはサクラなので信用しないでください。
- ◇ 相手からのメッセージに不自然な日本語がある場合は注意してください。
- ◇ 個人名義の口座には絶対に振り込まないでください。